

第29号

# 占 春 会 報

<編集・発行> 大阪府八尾市千塚2丁目96番地 大阪府立清友高等学校占春会事務局  
 TEL (0729) 41-3456 FAX (0729) 41-8739 (〒581-0862)  
 <印刷・製本> 大阪市東成区深江北2-1-3-501 株式会社リ ス ト (〒537-0001)

「いあぶさし」

占春会会長 河合 隼子



占春会の皆様、お元気ですか。

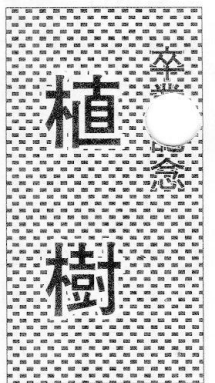
今の日本は、大変な時期で、『大不況、大リストラ時代』に突入しております。右を向いても左を向いても、内外共に暗い話ばかりです。去る二月二十五日は、卒業生を新占春会員として迎えました。就職・進学共によく健闘され、社会に第一歩を踏み出されたこと、心からお慶び申し上げます。しかし、就職に於いては、求人が少なかつたようです。こんな時こそ、先輩諸兄姉は暖かい手を差し伸べて欲しいと思います。進学に於いては、明るいニュースを聞きました。しかし、卒業なさる頃の世の中はどうなっているでしょう。どうぞ、しっかりと足元をみつめて、力強い歩

みをして下さい。

来年は母校創立六十周年と、二十一世紀の節目の年です。六年前に名簿作成を致しましたが、六年を過ぎますと、会員諸氏の住所変更の多いのは驚きます(地名、番地変更も含む)。役員諸氏は、あらゆる手をつくして不明者を探しております。中には、きつちりと住所変更の通知を下さる方もあります。何故、この様に名簿に固執するのかと思ふ方もあるでしょうが、名簿掲載されることは、卒業している確かな証拠でもあるからです。したがって、或る程度把握した原簿で、名簿を作成する事に決定致しました。今からでも住所変更の未通知の方は、ご一報下さい。尚一層の会員相互のご協力を、お願い致します。

清友高校を「要」に、私達は縦緯の絆を深めて、共にこの困難な時期を乗り越えて行きたいと思っております。

皆様の益々の御健闘と、御健勝を念じ乍ら、私のあいさつと致します。



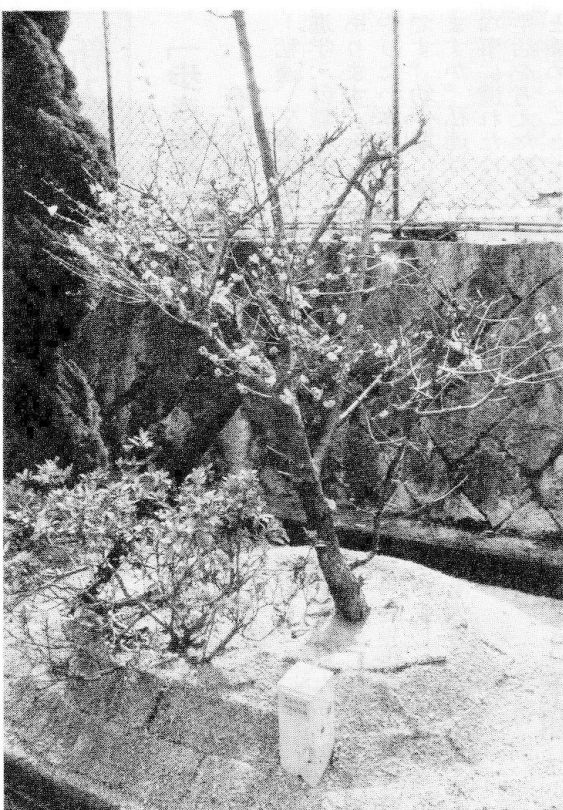
卒業生 念

## 植 樹

平成十一年二月二十五日の卒業生(府高20回生)へ贈る

### 「紅梅の植樹」

校舎の南面を、梅の樹(校章のシンボル)で並べるべく、紅梅の一对を贈り、植樹致しました。数年来、続けていた紅梅の樹が、樹齢も加わり、たくましく成長しております。又、植樹年度も入れておりますので、母校へ行かれた時は、観て下さい。時季が来れば、実も成る事でしょう。



## 「新占春会名簿」発刊作業開始!

今秋より約1年間の期間をかけて—

■母校創立60周年を祝し、21世紀初めに臨み7年振りに大改訂します。完成は来年秋期予定にて、詳細は後日調査カードに明記して通知いたしますので、長い期間に亘り、ご迷惑をおかけしますが、どうか宜しくご協力の程、お願い申し上げます。また、完成の暁には、総会と共に小宴を催し、大勢の会員のみなさまと「絆」を喜び合いたいと思っております。(3頁の「お願い」もご協力下さい!!)(占春会役員会・事務局)

# 「七十万時間の学習」

学校長 西村 紀男



新年度を迎えて、一言ご挨拶を申し上げます。

占春会会員の皆様方には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃より母校に強い関心を持たれ、後輩たちの諸活動に期待を寄せられ、温かい眼差で見守って下さり、有形無形のご支援を賜っておりまして心からお礼を申し上げます。

さて、我が国の教育は、従来、学校教育に重点が置かれ、教師主導で、知育を中心として行われ、その後の成人教育は、学校教育において蓄積された知識や技能の応用で足り、社会生活を営む場合の個人的な趣味や教養を援助する程度でよい、と考えられていたように思われます。

しかし、科学技術の高度化や社会経済の発展と情報化、国際化の著しい今日においては、これまでのように学校で学んだ知識・技能だけで一生を過ごすことはできなくなり、職業や生活上の必要に応じて、常に新しい知識、技術の習得が求められる

ようになりました。

一方、国民の生活は、所得の増加とともに生活水準が向上し、文化・スポーツ活動、教育や教養、娯楽のための消費を増やすことができるようになりました。また、週休二日制の普及や労働時間の短縮、家事の合理化などで人々が自由に使える時間が増え、自分の好きなことを学習する時間がとれるようになりました。

このように、毎日の生活に必要な物質的欲求が満たされるにつれて、国民の意識は、物の豊かさよりも心の豊かさを求めるようになり、自分自身の人間性を高めたり、精神的な充実感を得るために学びたいという欲求が増えてきました。

こうして、国民の学習ニーズが多様化し、高度化して、生涯学習の要請が強まってきました。

さらに、我が国の将来や国民にとって重大な変化は、日本が世界でも例を見ないほどの急激な高齢化の道を歩んでいるということです。歳をとれば、体力が低下し、それとともに気力も衰えがちになるし、仕事からの引退、連合いや親友に先立たれるなど、人は心身ともに色々な問題に直面します。生涯学習はこれらの問題解決にも非常に有効です。生涯学習に励んでいる老人は、体力が低下しても経験によって蓄く知恵と技術を年齢とともに積み重ねることができ

ます。人々との出会いや新しい体験により、心の張りを保つことができず。退職後も仕事以外の楽しみがあつて退屈しません。また、家族だけでなく、色々な学習活動で知り合った多くの仲間が心の支えとなつてくれることでしょうか。このように、生涯学習は高齢者が生き生きと元気に暮らしていくことのできる大切な方法であり、人生八十年を心豊かに充実して過ごすための手段とも言えるでしょう。

このように考えてきますと、人間は、誕生から死ぬまでの生涯（日本人の平均、七十万時間）を通じ、教育や学習によって育てられ、人格が陶冶されていくものである以上、絶えざる学習を継続しなければならぬのは当然のことでしょう。

そしてこの事は、現代の我々に課せられた生き方ではあるが、昔の偉人は大抵、そのような生涯を送つたようです。例えば、「昆虫記」で有名なファーブルは、十九世紀の中頃、昆虫などだれも相手にしなかつた時代に、ただひとり、そこに最大の驚異を読みつづけていました。そして、その幼年時代からの初心はなんと、九十二歳で死ぬまで貫かれたのです。彼の長い生涯のすべてが昆虫と植物を友とし、師とし、その世界に宇宙の神秘を垣間みるという探究心に満ち満ちた歲月でした。

最後になりましたが、会員の皆様方も、どうか、生涯学習に励まれ、いつまでも若さを保って、すばらしい人生を歩んで下さい。

## 平成10年3月卒業（府高20回） 新入会員のことは

### 「歩き始めた夢への道」

府高20回 田中 東

私達、卒業生二九七名の中には、

進学・就職・浪人とそれぞれの道があります。そして、その全員が将来やりたい本当の夢を持っているはずですか。幼少期に抱いた夢を覚えていまま事に憧れたはずですが、でも将来の生活を考えた結果、夢は夢で終わりと諦めたことと思います。しかし、夢は目標じゃないでしょうか。夢を目標と置き換えるならいつの日か達成できる日が来ます。この高校三年間で皆は色々な面で達成したことがあると思います。私は三年間体育祭や文化祭に携わりました。そこで学んだことは多かったです。特に体育祭のデコレーションで不可能なものに挑戦し、本番直前までかかって、一つの物をつくりあげた時の達成感、そして喜びは感動という他ありませんでした。何かを一つ成功させることは決して人間一人では、できるものではないと思います。人と人との協力、はげまし合いで心が一つになってこそ、計り知れない物を生みだします。私は、それを体育祭で知りました。皆もクラブや遊びで経験したことがあるはずですが、夢もそれと同じ、一人では叶わぬ夢もあります。今は、あきらめた夢であっても、長い人生で同じ夢を追い求めるパートナーを見付け、その夢を叶えられる日が来るはずですが、私は、考古学の道を選びました。古代とは、全く答えのない未知の道です。私の夢は、二十

一世紀の子供たちに歴史を伝え、文化財を守っていく事です。皆も十人十色の夢を持っています。一度、夢をのがしたぐらいで諦めないで下さい。あなたの目指している夢は決して逃げないから。夢を叶えるのは、あなたの努力しだいです。二十一世紀を背負って立つ第一人者としてがんばっていきましょう。

### 「充実した3年間」

府高20回 西尾 直子

最近になってやっと「やっぱ卒業したんだ。」と実感するようになってきました。もう3年間着ていた制服を着ることはありません。3年間を振り返ってみると、とても楽しく充実していたと思います。クラブでは、協調性や積極性・忍耐力を養うことができ、友達にも恵まれ、助け合っていくことができ楽しく過ごせました。すべてが忘れられることのできないよい思い出です。

これから私達はべつべつの進路へ向かって歩いていきます。つらいことや悲しいこと、苦しいことに必ずでくわすと思います。そんな時は、高校時代の充実した日々を思い出しながら気持ちをくじけずがんばれば、できないことはないはずですが、それだけ高校生活は偉大なものだと思います。

清友高校で過ごしたすばらしい3年間を踏み台にして、今の自分よりももっと成長していけたら...と思います。

母校だより

平成十一年度

教職員の異動

(敬称略)

□ 転出

藤本 武男先生 (数学)  
府立八尾高校へ

馬迫 信一先生 (保健体育)  
府立三国丘高校へ

横山 好子先生 (保健体育)  
府立勝山高校へ

森 繁先生 (英語)  
岸和田市立産業高校へ

□ 退職

阪田堅一郎先生 (理科)  
伊藤美智子先生 (家庭)

□ 転入

梶本 好晴先生 (数学)  
府立鳳高校より

内田 信先生 (理科)  
府立春日丘高校より

吉田五十鈴先生 (保健体育)  
府立山本高校より

「会員名簿発刊」今秋より改訂作業開始

今秋より、母校創立60周年を祝し、その記念の一環として、占春会では、七年ぶりに、約一カ年の月日をかけて改訂いたします。発刊作業中は、何かとご迷惑をおかけしますが、どうかご認識下さり何卒よろしくご協力下さい。調査カードは必ずご返信下さい(名簿購入やデータ訂正の有無に関係なく)。

名簿・賛助・広告掲載にどうかご協力下さい。

不明者の判明にご協力をお願いします。

事務局の登録住所が、ご実家の住所になっている方は、必ず今、お住まいの現住所で登録し直して下さい。(占春会役員会)

府高20回  
回期代表

〈敬称略〉

左記の方々は、今年卒業された府高20回生の回期代表の方々です。府高20回卒業生(平成十一年三月卒業)のみなさまは、どうかよろしくご協力下さいませお願いいたします。また回期代表のみなさまは、府高20回(各クラス)の代表として、ご担当の会員の状況や異動を具さに把握され、占春会中核との連絡を密にして代表として、パイプ役としてご連絡をよろしく願います。

また、回期代表会にも出席されて、総会などにも積極的に会員のみなさまを誘って下さい。よろしく願います。(占春会)

①組	藤本 武男
②組	石原 功
③組	西野 繁美
④組	横山 好子
⑤組	加藤 悠爾
⑥組	佐藤 直人
⑦組	山本 森夫
⑧組	田中英仁子

○印=府高20回代表

平成10年度 会計報告書 占春会  
(H10年4月1日~H11年3月31日迄)

単位=円

収 入	支 出
前年度繰越金 10,893,567	28号会報制作費 795,872
入会金 1,336,500 (平成10年度卒297名×4,500円)	" 発送費 869,494
平成9年度分預金利息 16,763	不明者調査費 61,457
同窓会年会費(375名) 905,010	総会費(於オリンピア) 162,845
	会議費 77,305
	通信費 62,580
	慶弔費 45,000
	事務費 29,783
	記念植樹費 10年度 翌年度への繰越金 70,000
合 計 13,151,840	合 計 10,977,504
	合 計 13,151,840

〈翌年への繰越金の内容〉

富士銀行 東大阪支店	定期預金 4,825,025
	普通預金 7,578
大阪商工信用金庫 生野支店	定期預金 3,076,928
	普通預金 3,067,973
合 計	10,977,504

上記の通り報告致します。  
平成11年3月31日

会 計 柳生 和子 ㊟  
会 計 植木 功子 ㊟

☆厳正に監査の結果、上記の通り相違ない事を報告致します。

会計監査 中野 郁子 ㊟  
" 木場 房子 ㊟

☆ 平成9年から、従来の賛助金制度を取り止め、年会費制度に切替えましたところ、多くの方からご賛同とご協力を得まして、とても力強く思っております。創立60周年も近づいておりますので、大切にお預り致しております。(占春会)

「占春会員のみなさま  
いつもありがとう  
ございます」

(占春会)

会計 柳生 和子  
" 植木 功子

占春会員のみなさま、お元気でお過しのこととお慶び申し上げます。日頃は、占春会の為に種々ご協力下さり、感謝いたしております。母校清友高校も平成12年には創立60周年の節目を迎えることとなり、占春会としても、会員の皆様の住所がそろそろ不揃いの傾向が散見されますため、7年振りに会員名簿改訂発刊に向け、母校の60周年の区切りと合まってそれに合わせる形で、そろそろ作業をすすめることとなりました。ご覧いただいております通り、毎年会報を発送することは郵送料(特に)を筆頭に高額な経費が必要となり、少子化による入会金とは逆に、会員は増加しますので会計も圧迫される為平成9年度より年会費制度へ移行し、唯一の媒体である「占春会報」を今後も大切に育てたいと思います。何かとお手数やご協力をいただき、感謝の気持ちで一杯でございます。今後共、何卒よろしく願います。

# 感 雑

## 「住所変更届を手にして」

書記(市高6回) 辻野 伶子

今年度の変更届には、会報を読んでなつかしく又、友人の方の住所がわかりましたので、と届けて下さった方などを掲載いたします。昭和54年度二十三回の方、島岡裕子さんが物故者として届けられました。豊島公子様(旧姓池田先生)は、20年前に非常勤講師で清友高校にお世話になられたそうです。ずいぶん前に結婚されたと報告がありました。(〒56010001) 豊中市北緑丘1の26の407です。先生に授業を受けられた方々なつかしい思い出がよみがえってくる事でしょう。

昭和36年市高5回A組、寺内和子さん(旧姓吉田)、千葉県印旛郡酒々井町東酒々井二ノ二五二、又市高10回生金沢雪枝様より、いつも楽しく会報読ませて頂いておりますとの事です。十三回生の稲葉美紀子さん(旧姓赤尾)、長い間日本におられませんでしたので、住所変更を届けられました(〒58910011) 大阪狭山市半田二丁目三九一、アドリーム金剛607号にお住まいだそうです。昭和57年3月卒の府高三回生、石村浩美

(旧姓小原)様、柏原市法善寺四丁目二一七、小野美知子様、(平成元年十回生)、野々村剛様、(〒57210011) 寝屋川市明徳一〇一七、五〇一、昭和58年(四回生) 大崎雅子(旧姓上田)様、(〒57710823) 東大阪市金岡四丁目一三二七、昭和62年3月卒業の福角友志様、昭和56年(府高2回生) 山田紀子様、市高十九回生の鈴木洋子様(旧姓雑喉)、昭和六十一年(府高七回) 北谷真理子様、昭和六十年卒守葉子(旧姓仲谷)様以上ご報告がありました事をお知らせいたします。

又、昨年の回期代表会にて、ご出席下さった方々、貴重なご意見を発言されました事、今後の活躍を期待いたしております。

## 「回期代表会を終えて」

書記(市高14回) 川村 常子

平成十年十一月一日、午後六時、回期代表会が開かれました。四二〇名に往復葉書を発送、出欠の集計は一四〇名のお返事をいただき、又回期代表の方の変更もその中に含まれておりました。

会報を読まれた方からは、会費のご協力をされた方達の思いや、学校に対する占春会の考え方など、意見を話され、今後母校にますますの発展を望まれる気持ちも伝わりました。今の忙しい時代にふと振り返り、母校の思い出に今の自分を見つめ直す、又明日への糧として、今あるこの時は、あの頃があったからこそ今のこの時があるのではと。きつといい思い出が明日へとつながって行く事を期待しながら

## 異動通知に添えてのひとこと

—通知カードより—

占春会評議員(府高4回)

佐古 良樹

今回、新企画の同封近況通知カードの中から、皆様にご紹介いたします。紙数の関係で、全部お載せ出来ないのがとても心苦しく、又残念でなりません。でも、今年もどしどしとお送り下さい。

★旧職員 吉岡 哲先生

一昨年、父が死去し、その後、母の調子が悪く、また山本高校で進路指導部長としてあわただしくうち過してまいりました。誠におそくなりましたが、ご送金申しあげます。(先生には、清友高校ご在職中は占春会共々大変お世話になり、感謝しています。またいつまでも占春会を気にかけて下さり有難うございます。どうか、いつまでもお元気で頑張ってください。)(占春会)

★旧職員 豊島 公子先生

(旧姓 池田) いつも会報楽しみにしてお

ります。もう20年位前に非常勤講師でお世話になりました。随分前に結婚してしまいました。ご報告が遅れました事、申し訳ございませんでした。これからも、よろしくお願いいたします。

★高女1回(昭和20年卒) 中山 光子さん(旧姓 加藤)

平成10年4月10日に50年間連れ添った主人を亡くしました。今年のクラス会は欠席しましたが、来年は又、元気に皆さんにお会いしたいと思っています。

★中学3回(昭和25年卒) 土岐 徳恵さん(旧姓 森)

三年前と記憶していますが、卒業生と逢いたくなり、昭和8・9年生まれ故に清友学園中学校でしたので、名簿をハガキでしたが依頼しました。今日、学校より送付下さり、なつかしく、「占春会」を発送されて有難く嬉しく、何はともあれ、当時の名簿でもあれば名前とお顔が合うのでは！と希望が湧いてきます。お役に立ちたいと願っています。

★市高7回(昭和38年卒) 仙頭佐和子さん(旧姓 高橋)

私が( )の故郷高知へ来て

早や27年になります。見ず知らずの土地に来て、言葉や習慣に慣れるのに大変でしたが、今では完全に土佐の人間になりました。景色も良いし、お魚も美味しいし、機会があれば是非高知の方へ遊びに来て下さい。遠く離れていても占春会の会報を、大変懐かしく楽しみにしています。役員の皆様本当にご苦労様です。

★市高9回(昭和40年卒) 内山 加代さん(旧姓 糺)

近況をご報告します。98・6・6、私は現在「中国語文学院」で中国語を教える仕事に従事しています。学院の中国語学習者、年令層は13才から88才までの方です。現在220名の方が本学院で中国語を学ばれています。年2回、3月と9月に初めて中国語を学ばれる方の為の「中国語無料講習会」を開催しています。一ヶ月間、全4回、無料で中国語の世界に触れる事が出来ます。12億人とつながる言葉！中国語を始めてみませんか。興味のある方はどうぞご連絡下さい。《中国語文学院》大阪市北区中崎2-4-17 TEL 06-37216717

★市高9回(昭和40年卒)  
渋武 幸子さん(旧姓 木下)

毎々御世話様になっております。ありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

★府高2回(昭和56年卒)  
林 和代さん(旧姓 八川)

ここ何回か、市高4回で届いています。市高4回の中に似た氏名の方がいらっしゃるので、訂正の方よろしくお願い致します。占春会報を見るたび、なつかしい気持ちでいっぱいになります。これから頑張ってください。

★府高3回(昭和57年卒)  
向谷 方志さん

占春会報いつも楽しみに見えています。私のサッカー部の後輩、佐古君が新役員となられて、今以上に占春会報が来るのが楽しみにしました。占春会報をみるたびに昔なつかしい青春時代を思い出します。今、私は美容師をしていますので、休日仕事なので、なかなか友人とも時間がとれず、同窓会など出席する事は出来ないのですが、一度機会があればサッカー部の同窓会

OB会があれば)の時間でも出席して昔の思い出話に花を咲かせたいと思っています。私は男子の一期生だったのでサッカー部創立の時に苦労した仲間、その後輩等のOB会をぜひ企画して下さい。ゴールキーパーだった佐古君、今後の活躍を陰ながら応援しています。(初代副主将 向谷 方志)

★府高4回卒(12組)  
西中 正子さん(旧姓 森岡)

先日会報を送って頂き、有難うございました。私は昭和58年度卒業の「府高3回」と思っていました。会報中の協力者名簿の「府高4回」に同窓生の宇佐美朋子さんの名があり、どちらなのか判らなくなり調べて頂きたいと思いついペンを執りました。又、今までもあまりにも占春会に無関心でしたが、役員などの方々の頑張っておられるのがわかり、自分自身反省し、これからは少しでも関心を持ち、協力できる様にしようと思えます。今後ともよろしくお願い致します。

★府高5回(昭和59年卒)  
小沢 尚代さん

私は歯科衛生士になりたく

て今年、大阪府歯科医師会付属衛生士専門学校に入学しました。遅かったかもしれませんが、自分がしたい仕事をやっと思つきました。15年ぶりに勉強することは、大変ですが学校生活にも慣れ、今は資格をとることに集中しています。出来るかどうか解かりませんが、希望をもって頑張りたいと思います。

★府高5回(昭和59年卒)  
前田世津子さん(旧姓 江村)

結婚して9年も経つのに、ずっと異動通知を出しそびれていました。申し訳ありませんでした。

★府高6回(昭和60年卒)  
木下 尚さん

占春会事務局の皆様、いつも占春会報を楽しく読ませて頂いております。又、会員名簿を作成するその努力、感服致します。最近、一部の業者に卒業名簿が流出したよう、私の所にも先物取引などの電話があります。そういった中、卒業生のガードも難しくなっているかもしれません、頑張ってください。私も微力ではございますが、陰ながら応援致します。

★府高(昭和62年卒)  
大林 淳子さん(旧姓 佐藤)

去年結婚しましたが、実家の方が転居したりする事も無いので、変更していませんでした。実家で占春会報を読むのが楽しみでしたが、いつまでも独身と思われるのも？などと思ひ異動通知を送らせて頂きます。これからも楽しみにしていますので、よろしくお祈りします。

★府高11回(平成2年卒)  
井関 京子さん(旧姓 垣内)

同学年だった小中靖子さんの消息を、知っている方がいらっしやれば、教えて頂きたいのですが、お願いします。

★府高11回(平成2年卒)  
新堂 直子さん(旧姓 景由)

96・12月に結婚いたしました。現在は八尾市内に住んでいます。今年1月27日に長男《智也》を出産し、毎日忙しくて友達と会ったり、TELするのなかなか時間が作れません。「みんな元気かな?」と気になつてはいます。独身時代は気楽でよかった。たまには自分の時間が欲しいと毎日思います。でも子供はかわいいし、

とてもハッピーです。  
★府高14回(平成5年卒)  
桑原 知里さん

拝啓 雨に紫陽花の映える頃となりました。占春会会長様はじめ、会員皆様方にはご清祥のこととお喜び申し上げます。私は桑原知里(府高14回)でございます。

清友高等学校の先生教職員方々に在学中の熱心で暖かかったご指導に、いま改めて心から感謝厚くお礼申し上げます。お蔭様で本年三月に第一薬科大学を卒業、薬剤師国家試験にも無事合格する事ができました。清友高校入学を暖かく迎えて下さった、最初にお会いした金澤先生。大学受験に際し、熱心なアドバイスを頂き、高校を送り出して下さった、山田貴史先生。校長先生はじめ諸先生方から、在学中授かった御教訓を今一度噛み締めて、少しでも社会のためになれる人間になる為、一層の努力をいたします。清友高等学校の益々のご繁栄、併せて皆様方の御健勝をお祈り申し上げます。不備

見~ろ!!.....

この若さー、  
この華やぎー

# 総 会 報 告

- 平成10年6月21日（第3日曜日）
- 午前11時30分開始
- 新阪急ホテル・地下1階「オリンピア」にて
- 会費 3,000円
- (■ これは昨年の総会模様です)



「食べ放題」につられて、雨の降る中、同期の懐しい顔にたくさん会えると思い、参加した我等4人。しかし、何と言う事。同期は我等4人のみ。スカートのホックがはじける程食べ、しゃべり。又、原田先生、岡先生はじめ、久し振りにお会いした先先生方と諸先輩の若々しさには、びっくり致しました。同期の皆さん、次回は是非参加されませんか。楽しい、なつかしい時が過ぎますよ。

市高11回生（昭和42年卒）

石川 達子・加藤 洋子  
石垣美津江・有泉 陽子



平成10年度

占春会年会費協力者ご芳名簿

(敬称略・順不同)

(平成11年3月31日現在)

□ 占春会員のみなさま

いつもご協力有難うございます。

占春会の運営を支える財源の柱は、皆様からご協力いただいたこれら年会費や入会金によることは会計収支報告の項をご覧いただいてもご理解いただけたと思います。ところが、同窓の皆様方との唯一の連絡手段である会報類の発刊費とその郵送料でその大半をこれらで充当している状況です。

お陰様で、昨年度は多くの会員の皆様にご援助いただき感謝いたしております。会員皆様、些少ずつで結構ですので今後も占春会員全員で、この会報を支えていただきたく、心よりお願い申し上げます。(役員・事務局一同)

<p><b>【旧職】</b> 小西 康弘 三富隆太郎 安田 圭造 植野 久一 井上弘之佑 内田伊都子 (羽瀬) 内田 肇子 片岡 昇 加藤 秋子 (角野) 金森 保 高村 信子 (大津) 田中 豊治 谷 博子 (谷山) 辻 惣治郎 中井 孝夫 中田 順造 中谷 英夫 南條 叡子 (山田博子) 逸民 正剛 原田 芳子 (尾屋) 東野 和美 樋口 全毅 樋口 稔乃 (田井) 松尾 正美 松丸 純子 松本 三郎 三背 博久 吉岡 哲</p> <p><b>【高女1】</b> 六島 頼子 (小野) 小田 喬子 (大塚) 築谷 久子 (辻) 松岡 和子 (中野) 原田 房枝 藤田マリ子 堤 元栄 (森田) 大西恵美子 (横田) 清水たつ子 (吉田) 角矢 長子 (大東) 田中 熙子 (古賀)</p> <p><b>【高女2】</b> 稲部 恭子 (稲部) 河合 聿子 (村田) 坂本 藹子 (伊藤)</p> <p><b>【高女4】</b> 柳生 和子 (上田) 大池登茂子 (大池) 徳田 美子 (高坂) 松尾喜久子 (菅野) 福本スキ (中西) 宮崎 操子 (中場) 中易 敬子 福永須賀子 (中山) 松下 邦子 (西田) 門田 恵子 (福川) 森安喜代子 (松井) 竹村 治子 (三宅) 山崎美貴子 (山崎)</p> <p><b>【高女5】</b> 岩田 容子 古川 通代 (小倉)</p>	<p>山岸 礼子 (大池) <b>【学高3】</b> 松本 静 (浅海) 小代 郁子 (上村) 高橋 滋子 (葛西) 添田 桂子 (門田) 大西 妙子 (古村) 綾井加代子 (増倉) 前田 嘉子 (吉田) 岡本 康子 奥川 貞子 <b>【学高4】</b> 坂間 良子 (天野) 片上 末野 (大谷) 加藤 能子 (岩橋) 須田 博子 (小西) 森 和子 (山本) <b>【学高5】</b> 高岡 静子 (馬谷) 山本由美子 (島中) 伊藤 千恵 (矢田) 阪中登志子 (辻) 辻野恵美子 (西尾) 猶原 愛子 (福田) <b>【中学3】</b> 国弘 三乃 (中井) 石原 捷恵 (舟橋) <b>【学高6】</b> 梶原 明子 (清水) <b>【学高7】</b> 小川 薫 慶徳 雅子 峯林 明子 (広末) 前田 千恵 森田真希子 長妻 高子 (楠) <b>【中学5】</b> 辻村喜代子 (寺口) <b>【学高8】</b> 山口 文子 (中島) 土砂 栄子 (植田) <b>【中学7】</b> 猿田 経子 (福本) <b>【市高1】</b> 神山 光代 (杉岡) <b>【市高2】</b> 榎本 裕子 (宮岡) 小泉 和子 (吉田) 笹谷富美子 (奥山) 永岡 正代 (中西) <b>【市高3】</b> 中溝 範子 (中溝) 戸根 安子 (府上) 相生 武子 (布施) 中村須恵子 (井上) 飛田 和代 (脇坂) <b>【市高4】</b> 浅田千賀子 (宇田) 山田 豊子 (中新) 大西 和代 (林) 宮園美衛子 (古谷) 沢田 弘子 (中川) 西浦貴美子 (西浦)</p>	<p>加藤 貞子 (松岡) 山脇 好永 (松田) 百谷 登子 (小守) <b>【市高5】</b> 矢野 和子 (岩本) 河野加代子 田中 純代 (寺内) 上田恵美子 (頓宮) 山添 明子 (長岡) 業天 俊恵 (井口) 田中 典子 (井上) 市村 史子 (西辻) 山脇美智子 (磯村) 松尾 博子 (植田) 長沢 克子 (岡田) 稲富 照代 (重松) 宮崎 精乃 (花咲和子) 橋本ケイ子 (福留) 小寺 康子 (藤田) 阪井 恵美 (松井) <b>【市高6】</b> 奥山 裕子 (荒牧) 広瀬阿津子 (一色) 寺辻トヨ子 (井上) 金津 悦子 (至田) 高田 保子 (田中) 山崎 詔子 (川田) 植木 功子 (片岡) 関 妙子 (加藤) 西野 治子 (田中) 城内由美子 (仲島) 鈴木久美子 (野田) 多田 曙美 (水島) 川北 敏子 (青野) 寺島 幸子 (乾) 櫻谷 治代 衣川 清美 筏 俊子 (高津) 徳永 靖子 (高井) 辻野 伶子 (辻野) <b>【市高7】</b> 吉田 京子 (佐藤) 松島 貞子 (西村) 土井美佐子 (細川) 白井田喜久子 (石本) 辻 礼子 (真田) 島崎 豊美 (田中) 松尾美弥子 (祐宜) 仙頭佐知子 (高橋) 佐藤 益子 (西村) <b>【市高8】</b> 松下ヌイ子 (大東) 内藤 博子 (伊藤) 大島 啓子 (奥山) 松田 千恵 (塩谷) 石井 慶子 (原納) 井上 恒子 (毛利) <b>【市高9】</b> 山本 絹代 (青山) 浜口加美子 (阿部) 乾 玉子 (高安) 小森 尚子 (小森)</p>	<p>磯 葉子 (鳥越) 船津 厚子 (藪田) 吉田 鈴代 (山口) 洪武 幸子 (木下) 内山 加代 (花) 杉本スミ子 (戸田) 山内 美幸 (蔭山) <b>【市高10】</b> 浅野栄美子 (北口) 栖原百合子 (高橋) 高田 珠美 (辻本) 本郷千代子 (永見) 大野 重子 (山下) 道野 初子 (青木) 江本 雅子 松井 照子 (中井) 峰岡 智子 (安部) 浜本 令恵 (浦和) 木村 恵子 (柿本) 松村より子 (樽井) 松岡 初恵 (山田) 新熊 玲子 (北野) 吉田美也子 (神保照子) 金沢 雪枝 (竹山) 森本早智子 (源) 間下 真代 (山本人恵) 芝 明子 森本 民子 (下田) 浅野香代子 (塚本) 中村千賀子 松村 博子 (馬場) 覚前 節子 檜田 寿子 <b>【市高11】</b> 野田 章子 (山崎) 清田美恵子 (山本) 圓崎フミヨ (米田) 那須 貞子 (永井) 大井 初子 (松江) 石垣美津江 (西野) 石川 達子 (林) 宮田 仁美 (宮田) 植田佐知子 (安井) 熊谷 幸子 (山口) 坂田 一美 大和 加代 (岡田) 金森三枝子 (藤本) 木島 節子 (宝田) <b>【市高12】</b> 佐々木雅子 (木下) 川口 茂子 (浅田) 田中まち子 速水 京子 (西田) 廣川富美子 (吉田) 斉藤二美枝 (五十嵐) 秋葉チズ子 (榎本) 中山記美代 和泉田美恵子 (東野) 広岡百合子 (山下) 石崎 啓子 (山根) 足立 信子 (橋本)</p>	<p>川西 佳子 黒田 陽子 (森沢) 新倉 陽子 <b>【市高13】</b> 猪岡 豊美 (北口) 川田美喜子 (北田) 三浦 充恵 (水野) 久保田真智子 (奥野) 茨木たみ子 (北田) 中西みち子 (田中) 長沼 純子 (中谷) 藤沢ひとみ (宮下) 石原 昌子 (徳川) 徳本あけみ <b>【市高14】</b> 二羽 順子 (北口) 島崎 加代 (新岡) 千々岩良子 (瀬川) 中畑 桂子 (多久美) 香西由紀美 (西口) 松本加代子 (野崎) 寺西 光子 (福田) 平松 明美 (上田) 田中 栄 (長崎) 伊東千枝子 (柳) 岡本 香代 (石川) 谷 絹子 (碓村) 木村 幸子 (磯端) 川村 常子 (城野) <b>【市高15】</b> 竹本 啓子 (中嶋) 畑谷志賀子 (松原) 伊原 由美 (塩津) 松本 竜子 (重満) 佐藤 式子 (寺下) 米谷寿美子 岩崎 清美 (大西) 水谷知佐子 (辻本) 石木 松子 (少路) 田口 清子 (田中) <b>【市高16】</b> 神田 千景 (佐々木) 甫木 弘子 (西本) 川井 容子 (今里) 水野美恵子 (辻) 細木裕紀子 (西田) 萬田眞由美 (深草) <b>【市高17】</b> 飯田 千恵 (本田) 林 久恵 (竹中) 元村恵美子 (柳) 福谷 弘子 (魚谷) 小西 貴子 (寺西) 植羽千恵子 (藤井) 東 紀子 (保田) 中山 豊子 (山中) 木下 悦子 (石原) 奥野 正子 (佐々木) 家安美也子 (長井) <b>【市高18】</b> 塚本智永子 (松村) 西村 幸子 (山本) 岩元百合子</p>	<p><b>【市高19】</b> 山本 一代 (梅田) 山口佳津子 (江上) AKIKO AGHAJANI (広井明子) 谷口 順子 (丸谷) 西 伸子 (関) 池田 裕子 (稲野) 甲斐田恵美子 (松原) 須藤 裕子 (岸) 四ッ谷ひとみ (里中) <b>【市高20】</b> 松村 裕子 (竹部) 幸田 恭子 (原田) 大福喜代美 (石川) 桂 早苗 (植田) 中越美佐子 (矢野) 日留田加代子 (西田) <b>【市高21】</b> 小林 政美 (田頭) 木田 順子 大久保恵子 (久保) 富川まり子 (辻) 遠藤 美雪 (長谷川) <b>【市高22】</b> 山本 香野 (倉田) 和田 典子 (長本) 八幡 淳世 中川そのみ 大島 温子 (吉川) 春田万利子 (上岡) 松村 圭子 下 幸子 (丸茂) <b>【市高23】</b> 二野 美子 (後藤) 井尻 良枝 (田中) 杉村 和子 (三須) <b>【村高1】</b> 坂東 千晶 (平井) 河野 和子 (下谷) 小西 節子 (明石) 藤本 知可 (竹下) 柏木 悦子 (志賀) <b>【木高2】</b> 久禮 典子 (平田) 上東 寿美 (永本) 森本起三子 (荻野絹子) <b>【府高3】</b> 中山 勝之 戸川屋次朗 藤田 好司 井上 誠一 <b>【府高4】</b> 勅使河原里真 宇佐美朋子 (松本) 西中 正子 (森岡) <b>【府高5】</b> 岡田 雄伸 重田 正明 前田世津子 (江村) 谷村 淳司 浜田 裕三</p>	<p>藤田 英子 (北谷) 佐古 良樹 <b>【府高6】</b> 古川真理子 (生田) 瀬楽 人美 (西尾) 藤田 謙一 佐古 美樹 (北山) <b>【府高7】</b> 堀之内達也 永田美智子 藤田 尚司 <b>【府高8】</b> 万場 木末 (小倉) 浜岸 寿恵 <b>【府高9】</b> 富山 裕二 内沼奈美枝 (高橋) 久富 明子 (杉原) 白石 敏一 <b>【府高10】</b> 永田真理子 有藤 由香 山中 一平 <b>【府高11】</b> 大谷 智成 大谷 友也 朝久 猛 佐藤 明子 梶田 浩信 中谷有利子 <b>【府高13】</b> 松野下直人 <b>【府高14】</b> 山本 勝也 (桜井) 坂部 理恵 (桜井) 津野瀬圭治 桑原 知里 <b>【府高15】</b> 宇賀 恵子 朝倉 しげ 勝間 優子 角谷 誠一 <b>【府高16】</b> 朝倉 恵子 <b>【府高17】</b> 勝間 新悟 辻 賢太郎 平尾 幸司 坂本 一也 北川英美賀 <b>【府高18】</b> 吉村 雅宏 青砥 純司 竹下 幸 <b>【府高19】</b> 村上千香子 松島 修 小崎 誌保</p>
---	---	---	---	---	---	--



# 各期だより

## 「クラス会だより」

一期生い組 木場 房子  
中野 郁子



昨年秋に開催の喜和会を、当番たる私共に支障これあり、で、とうとう出来ずに年を越し、ようやく一年半振りである三月十三日に、

出光ビル地下の「木曾路」にて開く事ができました。十四名の出席者を得まして大変楽しい半日を過ごす事ができ、ヤレヤレホッと、嬉しゅうございました。前日にお隣の東急ハンズがオープンし、大変な人の行列に驚かされました。我々は既に古希を迎えておりますので、体調には充分配慮をし、いつ迄も末永く喜和会が続けられます様に頑張らねばと話し合い乍ら次回を期して散会致しました。

## 「川島先生を

### 困んで」

昭和42年卒 市高11回生  
那須 貞子(旧姓永井)

平成10年4月26日、上本町六丁目の日本料理店「桂」で一年F組の同窓会を開催しました。川島玲子先生を囲み、東京から芹洋子さんもテレビのスケジュールをやりくりして参加してくれ、16名の懐かしいメンバーが集まり自己紹介から近況報告、卒業してから31年目なのに気持は高校生時代にタイムスリップ、時の過ぎるのも忘れ大いに盛り上がり、最後に私たちが先生に花束と記念品をお贈りし、先生からも皆様にすてきなプレゼントを一人一人にいただき、皆な大喜びでした。又、次回一人でも多くの参加者を期待しながら、後髪をひかれる思いでお別れをしました。

# 計 報

## □三富隆太郎先生

旧職員(元校長)

平成10年12月8日 御逝去。  
先生には、占春会発展の為、ご尽力いただき厚くお礼申し上げます。

## □阪口 雅世先生(旧職員)

妻、雅世儀 去る5月20

日午後10時40分、多臓器不全のため逝去つかまつりました。ご報告とともに、生前の故人に賜りましたるご高誼に厚くお礼申し上げます。

## □志賀 元信先生(現職員)

平成10年5月、現職員と在



校生の祈りも空しく、御逝去。

ご冥福をお祈りします。

## □日垣 和子さん

高女1回組(昭和20年卒)

ご家族のご看護と薬石の効もなく、ご逝去。

## □寺島 悦子(羽原)さん

高女1回組(昭和20年卒)

平成10年8月、ご逝去。  
ご冥福をお祈りします。

## □辻本恵美子さん

学高5回(昭和28年卒)

平成10年5月6日、ご逝去。  
当会役員として長年ご尽力下さり、感謝申し上げます。

## □藤本 恵子(梶川)さん

高女2回(昭和21年卒)

平成9年8月30日、ご逝去。

## □小山内澄代(吉田)さん

市高9回C組(昭和40年卒)

平成10年4月13日、ご逝去。

## □榊井 雅子(沢岡)さん

市高21回(昭和52年卒)

平成3年より、毎年短期間ではありましたが、入院生活を送っておりました。

幾度となく手術を受け、その度に病に打ち勝って来たのですが、一昨年、平成9

年6月18日、永い眠りにつきました。(夫・榊井弘三)

# 編集後記

■ご自身のご転居、友人や知人のご転居をご存知の方、就職された方、ご結婚された方は名簿係(書記)辻野までご連絡下さい。創立60周年(平成12年)も近付いて来ましたので、皆様のご協力を得て、正確な名簿を作りたいと思っております。

(連絡先)  
〒581-0081 八尾市南本町

5-3-11  
辻野 伶子(宛)

■占春会報27号でお願い致しました「同窓会年会費」を多数お振込下さいましてありがとうございます。ご迷惑でした。一口一、〇〇〇円以上となっております。どうぞご理解の上、本年もよろしくお願い致します。

■昨年より年会費振込用紙とは別に、近況報告用として料金受取人払い式でハガキ一葉を加えました。皆様の近況、ユニークな話等々、色々ご投稿下さい。その際、卒業年等を書き込んで下さい。たのしみにしてお待ちしております。また、その内から占春会報のミニ便りの欄に掲載させていただきたく、どうか予め御了承下さい。

(占春会編集室)